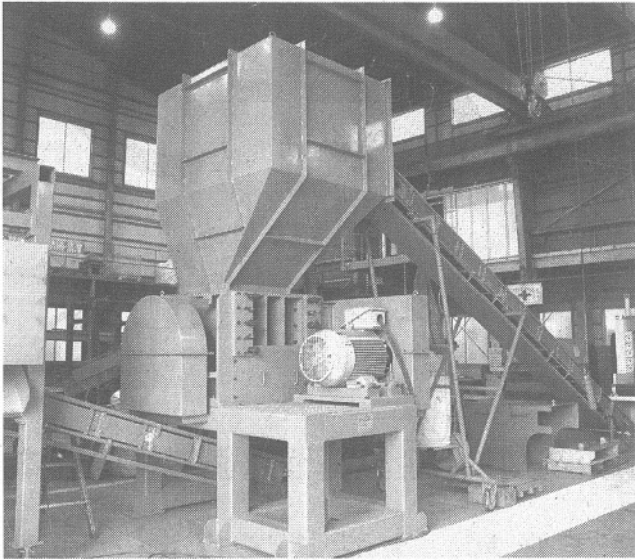


日刊 THE NIKKAN 工業 KOGYO SHIMBUN 新聞

3月16日 水曜日

2022年(令和4年)



アップサイクルで再生させたデモ機

【富山】エムダイヤ（富山県滑川市、森弘吉社長）は、使用済みの自社製リサイクル機械を修繕して再生する「アップサイクル」事業に乗り出す。これに伴い、販売済みの自社製の中古リサイクル機械の下取りを始めた。当面は下取りした機械を修繕して、自社のデモ機として活用する。将来は下取り機械を再

自社中古機 修繕・再生 クリサイ クル機械 エムダイヤ、下取り開始

生して販売する事業に発展させる考え。既に顧客に販売した中古の機械を1台下取りし、部品を取り出し

て再塗装や補修を施し、デモ機として再生させる検証を実施した。これを機に下取り事業を広げ、機械の頭数がそろってから、再生機販売事業に進出する方針だ。

同社は切断機などリサイクル設備を製造・販売している。近年は、電線メーカーとりサイクル会社の間でアルミニウム電線をアルミ原料に再資源化する仕事を仲介する事業も手がけるなど、環境ビジネスの裾野を広げており、このほど、環境経営を実践する中堅・中小企業の経営者を表彰する「経営者『環境力』大賞」を受賞した。